

省エネルギー学習会

**今、省エネルギーの取組がますます重要となっています。
省エネルギーについて楽しく学ぶ学習会を開催します。是非参加ください。**

4月度は、生体の防御機能、人獣共通感染症（ウイルス感染症）、免疫治療について学習しました。
5月度は、緊急事態宣言が出されましたのでご自宅での自習とします。課題は下記の3点です。eco検定は7月12日、家庭の省エネエキスパート検定は7月1日に実施されますので挑戦してください。
既に受験済みの方は放送大学「地球温暖化と社会イノベーション」を視聴してください。

<第154回 省エネルギー学習会>

1, 日時=2020年5月

2, 会場=ご自宅で

3, 内容=a:「エコピープル」になろう!

eco検定（東京商工会議所）合格を目指して

<https://www.kentei.org/eco/>

b:「家庭の省エネエキスパート」になろう!

家庭の省エネエキスパート検定（省エネルギーセンター）合格を目指して

<https://www.eccj.or.jp/residential-expert/index.html>

c:「地球温暖化と社会イノベーション」を視聴しよう!

<https://www.youtube.com/watch?v=ls-bQA4ba9E>

BS放送（232ch）で毎週火曜日（7:30~8:15）放送中です。

4, 定員=無制限です。

5, 申込=不要です。

主催	: 省エネルギー学習会
実施	: 温暖化防止ながれやま（略称OBN）

<次回予定>

日時=6月5日（金）13:30~15:30

会場=流山市生涯学習センター（3F）大会議室

内容=「緊急地震速報と長周期地震動のお話」（吉永泰祐：気象予報士）

「e c o 検定(環境社会検定試験)®」ってどんな検定？（東京商工会議所）

環境意識の高まりにともない、ビジネスと環境の相関を的確に説明する力が求められる今、多くの企業でeco検定が導入されています。

世界的な環境意識の高まりにともない、多くの製品やサービスが環境を意識したものに変わってきています。企業においても、ビジネスと環境の相関を的確に説明できる人材の育成が欠かせないものとなっています。eco検定は、複雑・多様化する環境問題を幅広く体系的に身に付く「環境教育の入門編」として、幅広い業種・職種の方に活用いただいています。

eco検定は、専門家に限らず、学生から社会人まで幅広い方が受験しています。2006年の試験開始以来、これまでに約48万人が受験し、29万人を超えるエコピープル(=検定試験合格者)が誕生しています[2020年3月現在]。ビジネスシーンにおけるキャリアアップはもちろん、生活者として健康で安全な暮らしを送るために、eco検定は社会の様々な場面で役立つ検定試験です。

家庭の省エネエキスパートについて(一般財団法人省エネルギーセンター)

気候変動による影響より、世界各地で気象異常が引き起こされております。パリ協定が発効され、地球温暖化を防止する観点から、我が国においてもさまざまな取組が行われています。家庭分野では、高効率設備と高断熱化による「省エネ」、太陽光発電等による「創エネ」、蓄電システムを活用した「蓄エネ」を総合的に運用し、打開をめざしています。また、我が国はエネルギー資源を海外に依存していることから、エネルギーを合理的に使うことは言うまでもありません。



一般財団法人省エネルギーセンターでは、家庭の省エネ普及に必要な知識を学んでいただくため、2011年より家庭の省エネエキスパート検定制度を実施しております。

具体的には、

「エネルギーの基礎と家庭の省エネ」

「機器による省エネルギー」

「住宅の省エネルギー」

について、総合的な知識を持っているかを検定により認定します。

放送大学「地球温暖化と社会イノベーション ('18)」

温暖化に代表される地球環境問題は人類ならびに地球全体の問題です。これまで、温暖化の原因研究や将来の影響予測等とともに、緩和策・適応策に関する研究や議論がIPCCやCOPの場で長く行われてきました。そして、2015年COP21「パリ協定」が締結され、ようやく途上国、先進国が一丸となって、温度上昇の目標設定、緩和量の各国目標設定、資金提供、これらに対する観測、報告、評価などに向けて初めての一貫した方針が出されました。本講座では、これまでの地球温暖化問題の研究の歴史とともに研究成果を整理した後、政府、企業、研究機関、市民それぞれの現在の取り組み内容を俯瞰し、この問題解決のために人類が取り得る行動とその可能性について考えます。

主任講師：六川 修一、向井 人史